



Vol.23 バリアフリー ムーブメント

「いざ」じゃないとき知る知識!
「いざ」というとき引き出す知識!

バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう!

「今回のテーマ」
目の不自由な子ども達も
一緒に遊べるおもちゃやゲーム

これまで既存の製品をより多くの人を使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や商品を紹介してきたが、今回は「目の不自由な子ども達も一緒に楽しめるおもちゃやゲーム」を紹介したいと思います。
(森川 美和)

イメージをつかむことができない。また、小物の絵が描いてある「品名カード」や、小物の名前と触ったときの特徴を示す「説明カード」は点字もついており、目が見えない人達だけでなく盲点(目が見えない)見えにくい(耳が聞こえない)聞こえない(く)の人達も一緒に遊ぶことができます。

その点字やテープ版の取扱説明書も付いているので、事前遊び方がチェックできるのもうれしい。

昨年のクリスマスや今年のお正月には、多くの家庭で盛り上がりを見せたこのゲーム、これから親戚や家族や友達が集うコールドパーティやお盆の時期などに活躍しそうです。

この「手さぐりゲーム」は、株式会社タカラス(が発売した人

【手のひらサイズの「動物立体パズル」】

組み立てると本物さつくりの形になる動物立体パズル。「サンゴ礁の魚たち」シリーズ(写真1)は、ミノカサコ、タツノオトシゴ、チョウチョウウオ、モンガラカワハギの4種類で、部品は15〜17個。

「野生の動物たち」シリーズ(写真2)は、キリン、シマウマ、カバ、チーターの4種類で、部品は23〜35個、両シリーズ共大きさは手のひらの中に収まるサイズ。

ミノカサコやタツノオトシゴの15個でもはじめは時間がかかるが、カバの35個となるとかなりやりこたえがある。

この組み立ての際に参考になるのが、組み立ての手順を示した「触読用のサーモ組み立て図」(写真3)である。

各動物や魚を平面から立ち上げ、各パーツがどの部分に位置するかを立体的に作成し触って分る

目が見えない人が、組み立てる時の目安にできるので大変役立つ配慮の一つだ。

*** ** ** ** *

目が見えない人もそうでない人も一緒に遊べるおもちゃやゲームについて、用具事業課の杉山雅章さんは、「いつもクリスマス等の時期に、目の不自由な人に配慮されたおもちゃを販売するんですが、みなさんほんとうに楽しみにしてくれています。お店で紹介したときのみなさんの笑顔がとても印象的です。家族で楽しんだり、孫と一緒に遊んだり、おもちゃは一種のコミュニケーションツールなんですよね。(社)日本玩具協会からは共遊玩具を紹介した「おもちゃカタログ」というものもあるんですよ。これからもっとたくさんのおもちゃが出るのが楽しみです」と話した。

【箱の中の小物(フィギュア)が触ってわかるかな? 「手さぐりゲーム」】

(社)日本点字図書館(東京・新宿区)の用具事業課は、視覚障害者のための用具の開発・販売を行っている。

現在取り扱っている商品は点字筆記具類、音響機器類、時計・計測器類、白杖類、家庭用具類、ゲーム類など、輸入品を含め約600種類あり、用具は図書館の1階の売店で直接購入できるが、通信販売も行なっている。

*** ** ** ** *

さてその中の一つに、目が見えても見えない子ども達から大人まで一緒に遊べるゲーム「手さぐりゲーム」がある。

まず小物(フィギュア)を箱の中(写真A)に入れる。

そして付属のカード(写真B、C)をめくり、箱の中に手を入れて、カードに書かれている小物を手の感覚だけで探る。

小物は、犬、サイ、トラ、ワニ、カエル、入れ歯など24種類あり、オプショんで「海の仲間」「イルカ」「サメ」「マンボウ」「ホタテ貝」「タコ」「エビ」等12種類と「ミス터리」がいっぱい、へび、宇宙人、こうもり、ムカデ、棺おけ等12種類(がある)。

小物は実際のイメージに忠実に作られているため、目が見えない人が実際に触れる機会がないものでも「サメ」ってこんな感じなんだ、「トラ」はこんな風なんだ」等と小物を触って大体の



■「手さぐりゲーム」(写真A)



■付属のカード(写真B、C)

■「手さぐりゲーム」
価格: 3,680円/ (幅) 33 × (奥行) 32 × (高さ) 13cm
点字・テープの取扱説明書付き

手さぐり大百科「海の仲間」 手さぐり大百科「ミステリー」
価格: 各980円

*タカラは共遊玩具(目や耳の不自由な子ども達も一緒に遊べるおもちゃを言う。)の企画・開発にも取り組んでいる会社である。

気の高い商品だが、これに日本点字図書館が視覚障害者もより楽しめるように、前述の配慮を加えたものである。

タカラと日本点字図書館は、お互いの得意分野を生かし、より多くの人が楽しめるゲームやおもちゃ作りに取り組み先駆的な団体(企業)であり、今後このような取り組みは、社会がより求められるものとなるだろう。



■「触読用のサーモ組み立て図」(写真3)



■「野生の動物たち」シリーズ(写真2)



■「サンゴ礁の魚たち」シリーズ(写真1)

■「動物立体パズル」
「サンゴ礁の魚たち」価格: 4個組 1,780円
「野生の動物たち」価格: 4個組 1,780円
触読用のサーモ組み立て図付き

【「手さぐりゲーム」, 「動物立体パズル」のお問い合わせ】
社会福祉法人日本点字図書館 用具事業部
169-8586 東京都新宿区高田馬場1-23-4 日本点字図書館
電話 03-3209-0751(用具直通) FAX 03-3200-4133
E-Mail yougu@nittento.or.jp

■おもちゃ・ゲームのご紹介ページ http://www.nittento.or.jp/YOUGU/new_toy.htm

(PR) 財団法人共用品推進機構 ☎03-5280-0020 / FAX03-5280-2373
URL : <http://kyoyohin.org/> E-mail : jimukyoku@kyoyohin.org

